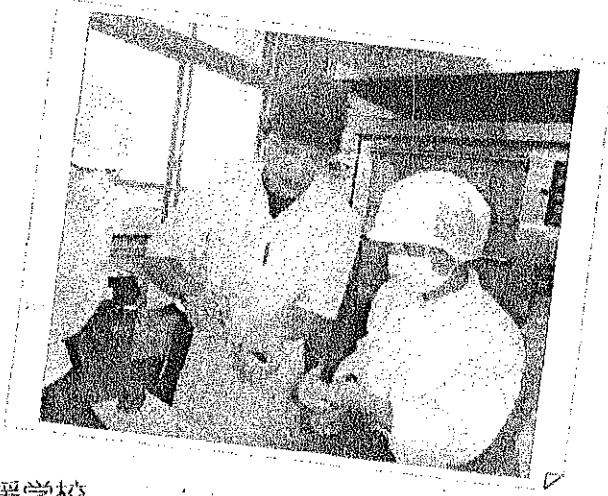


# くわな特別支援学校の就労支援



くわな特別支援学校  
進路部 田中秋彦

195/19

## 1. 高等部の教育について

- 教育目標: 「地域で学び、地域と関わり、  
地域で活躍する子ども」

来年度以降、  
増加傾向に

- 高等部の教育の特徴
  - \* 将来の「働く生活」を想定し、より実社会に通用する力を
  - \* 地域の企業・支援機関との連携

	生活コース	職業コース	計
1年生	10	8	18
2年生	19	4	23
3年生	9	5	14
計	38	17	55

- 二つのコース制

社会生活自立コース: 自立した社会生活ができることをめざす  
職業生活自立コース: 賃金を得る仕事に従事する職業人をめざす

※ 90%に達し

## 社会生活自立コースの日課

		月	火	水	木	金
1	9:00~9:50	日常生活の指導(着替え・朝の会・リズムック)				
2	9:55~10:45	国語・数学				
3	10:55~11:45	作業学習				
4	11:45~12:10	作業学習(課題・自立活動など)				
5	12:15~12:40	日常生活の指導(配膳・給食など)				
6	13:00~13:50	家庭	総合	体育	美術	音楽
7	13:55~14:45	自立活動	特活	自立活動		
	14:50~15:05	着替え・帰りの会				

## 職業生活自立コースの日課

		月	火	水	木	金	
1	9:00~9:50	自活(朝の会・マラソン)				自活	
2	9:55~10:45	国語	数学	国語	職業B	数学	
3	10:55~12:10	作業学習		職業A		職業A	
4	11:45~12:10	給食・休憩				給食・休憩	
	12:15~12:40					理科	
5	12:50~13:40	音楽	HR	社会		美術	
6	13:45~15:00	体育	総合	家庭		美術	
7		帰りの会				帰りの会	
	15:05~15:15						

## <作業学習>

①自ら進んで働く意欲を身につける。

②働くために必要なスキルを身につける。

\*人とやりとりする力(コミュニケーションスキル)

報告・連絡・相談・あいさつ・言葉づかい・返事・協調性・指示の受け入れ、指導者との関係、情緒の安定など

\*作業を行う力(作業遂行能力)

正確さ・仕事量・持続力・期限内・指示の理解・一定の能率・手順の理解  
製品の取り扱いなど

\*自分で作業を進める力(セルフマネジメントスキル)

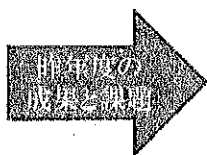
状況の変化やその場に応じて、どう作業をすすめるのか計画し実行する  
自分の行った作業を確認(チェック)しながら、目標となる作業を行う  
自分の作業を振り返る、問題点を反省する、次の目標を決める

## 7つの作業班

作業班	内容
ビルメンテナンス	タオル、ほうき、モップ、ウインドスクリーナーなどを使ったビルメンテナンス作業、ビルメンテナンス検定に向けた取り組み。
農業	畑の土作り、畝作り、種まき、苗うえ、管理、肥料やり(追肥)、草取り、マルチはり、水やり、道具の手入れと片付け、農機具庫や農業室の清掃、作業の振り返り、その他プランターやポットでの栽培活動。悪天時は、校内美化作業(下駄箱・農業室、通路等作業を通して、土で汚れやすい箇所の清掃活動。)
ビーズ	ストラップ、ネックレス、指輪、プレスレット、キーホルダー等、ビーズ作品の製作
食品サービス	食器具の取り扱い、食品衛生としての取り扱い クッキー等の菓子製造(下準備、計量、製造、接客)菓子以外の食品加工物製造、メニュー計画、買い出し、衛生管理、販売・接客
事務サービス	学校の配布物印刷、パソコンの入力練習、給食献立表の作成、メモ帳づくり
木工	カントリーシェルフ、スパイスラック、ジエンガ等の製作
リサイクル	手すきはがき、本のしおり、メッセージカード、封筒、マグネット等の制作

## <職業Bの学習（職業コース）>

学校とは異なった環境において生活・仕事を体験することにより、作業能力の向上と作業態度の育成を図るとともに、将来の社会参加ならびに自立に向けての意識を高める。



### <成果>

- ・『働く』ための基本的な資質の向上
- ・体験を通して、『働くこと』に対する視野の拡大

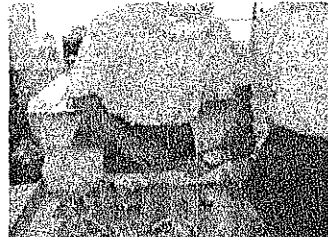
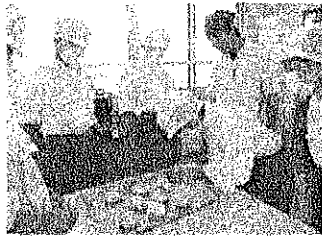
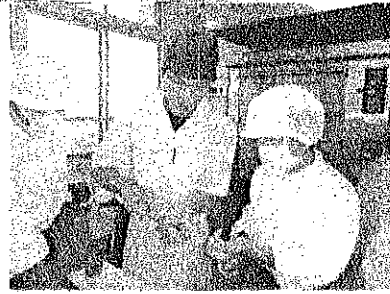
### <今後に向けて>

- ・教員の支援体制をどうするか
- ・職種の拡大
- ・目標実現に向けての相互理解

## 2・3年生 生徒9名

会社名	業務内容	生徒数
NTN・桑名製作所	 計量作業 製品バック詰め、印字、ラベル貼り等	1
柿安 ハートフルパートナーズ	 しぐれ煮等の箱詰め作業	2
キクダ総業	 桑名市役所 清掃業務	2
桑名福祉センター	 高齢者介護 清掃業務	2
スポーツオーソリティ	 商品の仕分 品出し 清掃業務	2

## 職業B ～製パン～



毎週木曜日、1年生(8名)が行っています。

## 2. 就労支援について

### 〈進路学習の目標〉

卒業後の進路に向けて必要な力を育て、主体的に進路決定できる力を身に付ける

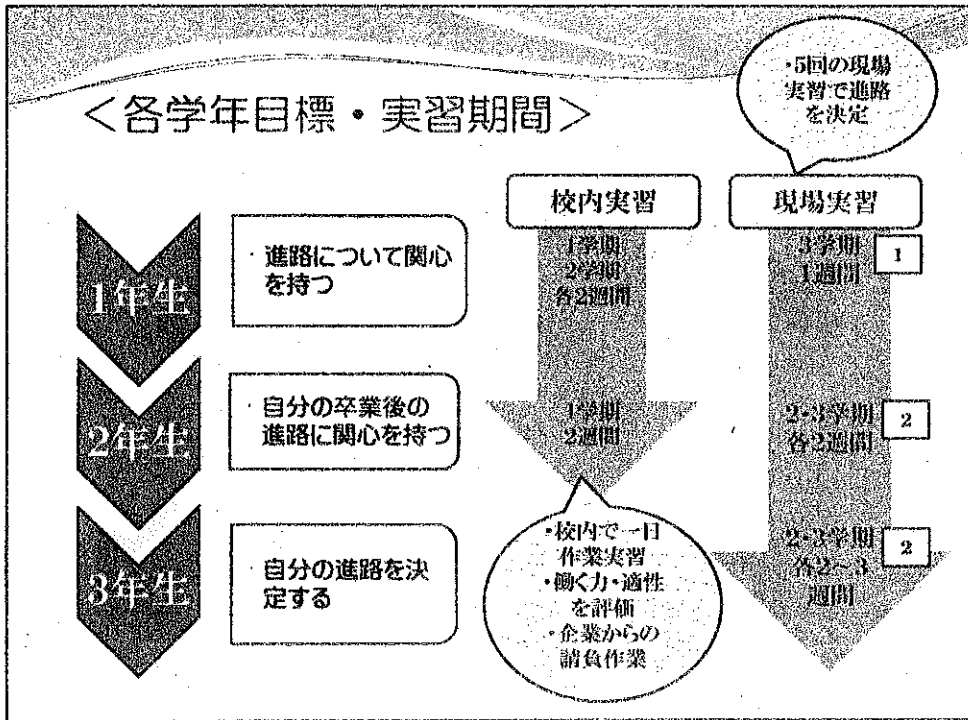
卒業後にどんな生活  
を過ごりたいのか

どのような職業に就き  
たいのか

進路支援

進路学習

進路決定



### ＜キャリアサポート委員会＞

(1) 目的

- ・くわな特別支援学校生徒の事業所就労達成に向け、学校での進路指導や社会情勢について情報交換や協議を行う。

(2) 具体的協議内容

- ①「作業学習」「職業」「現場実習」などの現状と問題点について
- ②「職場開拓」の現状と問題点について
- ③障がい者の就労に関わる課題と社会全体への啓発の在り方について

(3) 委員

NTN・柿安・瑞宝産業・キクタ総業・すすらん・ホクト合成

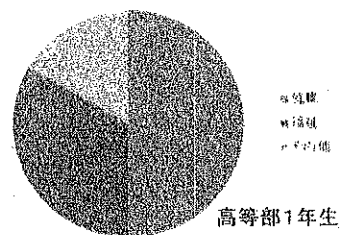
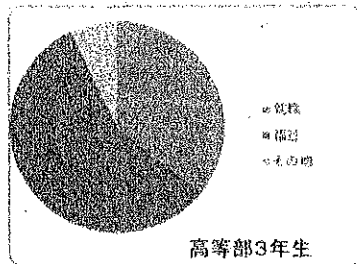
### 3. 昨年度の進路状況（卒業生29名）

就 職（就労継続支援A型含む）		15（2）
福祉施設		14
内 訳	就労継続支援B型	8
	就労移行支援	2
	生活介護	3
	地域活動支援センター	1

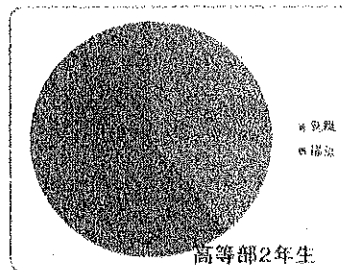
<24年度卒業生 就職先>

(株)CKD、(株)ハロー、(有)松尾化成、  
 (株)柿安、(株)ユニー(2)、(株)山盛堂本舗、  
 (株)古川食品(2)、医療法人(社団)佐藤病院、  
 (有)すずらん、(株)花こころ、(株)東海物産、  
 (株)NTN薬名製作所

### 4. 今年度(5月)の進路希望状況



約4割  
が就職  
希望



## 5. 今後に向けて

- キャリア教育と作業学習・就労支援の充実。  
自分の生きがい・やりがいをもって、地域で活躍する生徒を育てる
- 就労支援のご協力をお願いします。
  - ①会社見学    ②現場実習（職場体験）    ③校内実習の請負い作業
  - ④作業学習の技術指導（生徒、教員を対象とした指導）
  - ⑤雇用の推進    ⑥その他
- 職場の中での2%の仕事を一緒に考えましょう。  
障がいの特性・・ジョブマッチング、支援の方法

この印刷物の印刷と綴じは、本校高等部の作業学習「事務サービス班」が行いました。